

緊急時の安否確認に備えた 社協の「かぎ預かり事業」

NPO法人パオッコ

〜離れて暮らす親のケアを考える会〜

太田差恵子

高齢者世帯が増加する現代社会で、緊急時に安否確認ができるよう行政、民間においてさまざまなサービスが提供されています。定期的な訪問や電話により、変わりがないか確認したり、食事や乳酸飲料などの宅配時に手渡しを原則としたりするサービスがあります。一方、センサーを利用したものなども増えています。

安否確認サービスに限ったものではありません。地域のひとり暮らしの高齢者宅の郵便受けの新聞があふれていた場合、「だいたいようぶかしら」と気になっても、どうしていいものかわからず日が流れてしまうこともあるでしょう。近所にその高齢者の家族が住んでいる場合であれば、様子をのぞくように報せることもできますが、家族がどこにいるのか分からないケースや遠方にあるケース、家族のいないケースも珍しくありません。こうした結果、誰にも看取られることなく息を引き取り、その後、相当期間放置されるよう

もしもの時の安心を。



絵・いしだみな / ㈱カトウプロ

な悲惨な「孤立死（孤独死）」の事例が頻繁に報道されています。図は都市再生機構が運営管理する賃貸住宅で、単身居住者が誰にも看取られることなく賃貸住宅内で死亡した件数です（自殺や他殺を除く）。平成11年の発生件数207人から20年には613人と、9年間で約3倍に増加しています。

●寝屋川市の「かぎ預かりモデル事業」

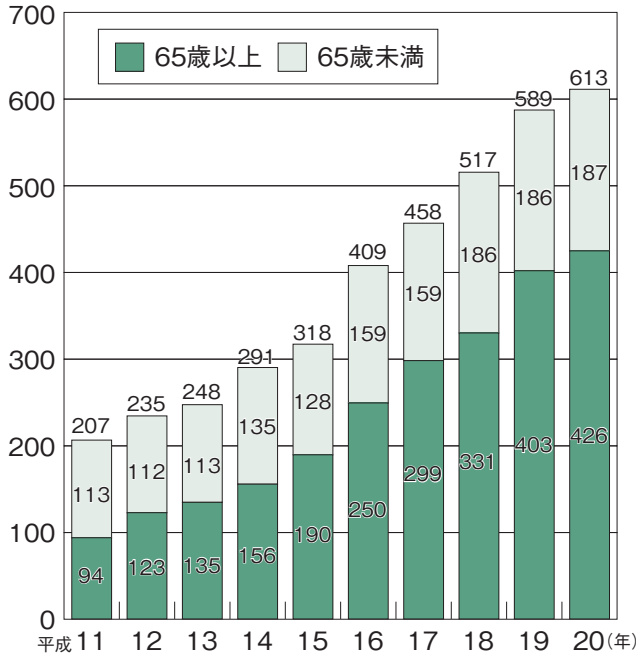
大阪府の寝屋川市社会福祉協議会では、緊急時安否確認のシステムづくりを行っています。

その中の一つとして、ひとり暮らし高齢者対象の「かぎ預かりモデル事業」を平成24年度から実施しています。

「おとなりの様子がおかしい。10日ほど前から姿を見かけないし、洗濯物も干しっぱなし。でも、鍵がかかってるので、中までのぞけない…」

このように近隣住民が心配しても、鍵がかかっている場合は勝手に他人の家の中に入り、元気にされているか確認することはできません。「かぎ預かりモデル事業」は、事前に玄関の鍵を預かり、様子がおかしいと思われるときに鍵を使って家屋内に入り安否確認をする仕組みです。現在モデル事業として市内の一部で実

図 孤立死の発生状況



* (独) 都市再生機構が運営管理する賃貸住宅で、単身居住者が誰にも看取られる事なく、賃貸住宅内で死亡した件数

(出典) 『平成22年版 高齢社会白書』 58頁

施してはいますが、来年度は全市対象となる計画です。今年10月現在の利用者は80人。
申し込めるのは、市内の該当地域のひとり暮らし高齢者で、事業の仕組み・内容を十分に納得した方。実際に預かった鍵を使って家屋内に入るとき、その場で本人の「同意」を得ることはできません。そこで、申込み

時に仕組みについてしっかり理解し、自身の判断で利用することを決めてもらうことが重要となります。
預かった鍵は市内の特別養護老人ホームなど24時間体制の福祉施設で保管し、緊急連絡がある鍵を持って出動します。サービス利用者の名簿は、社会福祉協議会のほか利用者の居住地域

● 孤立死の予防
先に都市再生機構が運営管理する賃貸住宅での「孤立死(孤立死)」に触れましたが、寝屋川市社会福祉協議会でも市内での実態を調査しています。
今年1月から9月までで様子がおかしいとされた高齢者宅は63件。内、40件で死亡が確認されました。死後直後のケースから、4か月が経過したケースまであったそうです。40件中27件

を担当する民生委員、福祉委員会の地区長、寝屋川警察、担当のケアマネジャー等で共有し、緊急時に備えます。
本事業はスタートして1年半ですが、緊急出動した件数は5件。内1件は入室直前に入院中であることが判明しました。4件は入室したところ、2件が留守、1件は就寝中でした。残る1件は70代男性が転倒し大腿骨骨折で動けない状態で発見されました。救急搬送により命を救うことができたそうです。

で死後2日以上経過していた実態があります。
「かぎ預かり事業を全市に拡げること、こういった悲惨な件数が減少することを望みます。今後は、地域での『みまもり』の目を増やしていくことが課題です。来年度以降、地域の方々はもちろん、宅配や新聞などの民間業者の方々にも事業を周知し、早期発見できる体制づくりを行いたいと考えています」と担当者は話します。

現在の利用者のなかには、家族が遠方に暮らすケースも多いそうです。離れて暮らしていると、気がかりなことがあってもすぐに駆けつけることは容易ではありません。地域で鍵を保管し、いざというときに駆けつけてくれるのはとても助かります。地域の人のにとっても、気がかりなことが生じたときに通報できる「拠点」があるということは、大きな安心感につながることでしよう。

* * *